

2022年度 第43回 大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門
アナウンス部門 結果・講評一覧

番号	評価	講評など
----	----	------

【審査員】

仲山 豊秋	元NHK大阪放送局（主審）
伊藤 元也	四天王寺東高等学校
内野 洋子	プール学院高等学校
大賀 陽子	帝塚山学院高等学校
三浦 早絵	浪速高等学校
安田 知博	放送部インストラクター
中山 光信	大谷高等学校（計時・原稿チェック）

6人の審査員が100点満点で採点し、合計600点で評価しました。
その上で、規定違反(原稿通り読めていない等)について減点しました。
その得点を基準として、上位3位を優秀賞、続く4人を奨励賞としました。
また、入賞まで30点以内をA評価、60点以内をB評価、それ以降をC評価としています。
審査員からいただいたコメントをまとめ、「講評など」として掲載しています。

※ 審査番号順に掲載しています。

個人情報保護のため、学校名・名前の掲載は控えさせていただきます。

大阪府高等学校視聴覚教育研究会 放送コンテスト委員会

2022年度 第43回 大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門
アナウンス部門 結果・講評一覧

番号	評価	講評など
1	C	声が柔らかいトーン、もう少し勢いをプラスしてみよう。しゃくる。アクセント。明るい話題なのでもう少し明るく読んでもいいのでは？「このイベントは」の入りが少し暗い。声が出ていない→ささやき調。読むアナウンスになっている。伝えたいことがわからない。花火大会の情報もっと早く出そう。花火大会の話題なのでもっと明るく。締めめの文もっと工夫を。情報の順番を考えて。声と語り口が、少し疲れた感じに聞こえます。吹かれに注意。「打ち払うお知らせ」という言葉遣いには違和感があります。
2	優秀	しゃくる所がいくつかあり気になる。元気が届くテーマに好感が持てる。「ミニスカートに戸惑い」というくだりが以外で面白い。明るい声もよく合っている。声幅をもっと広げてアナウンスしてほしい。最初～最後までスピードが同じ。冒頭ややうねりあり。面白い話題。明るく聞き取りやすい声。発音やや甘い。「チアダンスチーム」など、ずり上がってしまう場面がありました。「ところが…があります」という言葉が最適かどうか。「赤信号…」というのは、ちょっとコメントの引用が長すぎだと思えます。ややマイクから遠かったかな？
3	欠席	
4	B	少し速く、情報が伝わりにくい。間に工夫を。盛り込みすぎか。途中早口。「大滝」が聞き取りにくい。自然な口調が◎。アナウンスを落としていけばより伝わる。どこのライトアップなのか聞き取りづらい。やや情報盛り込みすぎで、頭に入ってこない。速いかな。公園の名前が聞き取れませんでした。佐々木さんに登場してもらわなくていいと思います。過去の振り返りよりも、今をしっかり伝えてください。最後の説得は要らないと思います。
5	奨励	声かすれてる。語尾が消える。声の出し方◎。強弱・高低◎ やや声が上がっていて「大笑い」聞き取りづらい。話題面白い。情報の出方分かりやすい。音域を広く使おうとしたのかもしれませんが、ちょっと力みがちです。「大笑い」が「おおあえ」に聞こえます。「あはっはー」は、ちょっとそこだけ浮いてしまったなあ。
6	C	キーワードが分かりにくい。秘訣の部分が分かりにくい。書いた文章を読んでいる→聞く人に話しかける自然さが欲しい。発音にややクセあり。口許で発音している。もっと声を前に。全体的にうねりあり。「…では…あります」は言葉遣いがおかしいです。音域を広く使う習慣をつけましょう。出だしが低すぎて、文末は高止まりになっています。にこやかに話すような内容かなあ…？
7	欠席	
8	C	ぶつ切りになる所を改善しよう。セリフが長いので、精査したほうがメリハリがついてよいのでは。もっとしっかり声を出すこと！ ささやき調になっている。×棒読み。リード文が見出しになっている？ セリフの引用長い。伝えてとしてどこを伝えるかを絞らねば。1文目が話し言葉になっていません。インタビューした内容を過去から順に並べるだけでは、聞きたいと思える放送にはなりません。注目が高まっているようには感じられない内容でした。
9	奨励	高低差をつけるとダイナミックな読みになる。話題面白い。活舌少し甘いところあり。まだ読み口調になっている。一息喋りができている◎ スピードが同じ×。社会派のアナウンスに合わせたのか低い声。やや苦しいか。前半の情報をもう少し短い文で伝えよう。放送では「去年」を使います。短時間で伝えているので、あんまり難しい説明は無理があります。柳川さんという人に注目するのなら、柳川さんの仕事ぶりを知りたいです。システムの説明ではなくて。しゃべりは悪くありません。ややマイクから遠い。
10	B	音がくっついて、情報が聞き取りづらいところがある。終わりが少し突然、少し早口。声幅せまい！ 棒読みになっている。読み手の感情がない。何の話題なのかをもっと具体的に示しましょう。ナットの話ならばナットの話に絞ろう。発音しっかり。「モノづくりの街です」でいいと思います。テーマが大きすぎて、1分のアナウンスとしてはうまくないかと思えます。しゃべる速度が、あなたの普段の会話よりも速くなっていると思えます。航空キティー？ 積極性は良いと思います。
11	奨励	速さと間を工夫しよう。聞き取りやすい発声。明るい声で良い。声幅が広いので伝わる音声になっている。自然な口調を思い出してほしい！ 区切りの音がやや伸びる傾向あり。明るい声で伝えています。やや速いか。「本日」は放送には使わないですね。子音のshの発音が正しくありません。今は11時前だけど…？
12	C	イントネーションに注意。少しくねっている感じ。もう少し取材した内容を入れたほうが良い。一生懸命に文字を追うアナウンスになっている。ニュース性のある話題を選びましょう。太陽の塔について新しい情報はないのでしょうか。吹かれに注意。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。太陽の塔を、わざわざ改めて紹介するのであれば、みんなが知らないことに注目してください。最後の勧誘は要りません。
13	欠席	
14	優秀	しっかりした発声。情報が頭にすっと入ってくる。音声テクニックをうまく使ったアナウンス◎ 強弱感・高低感・スピード感ともに◎ 落ち着いた読み。長い文にややうねりあり。最初の文が話し言葉ではないので、追い付くのが少し難しいです。「なんといっても」が上げすぎる。「一つ一つ」と伸びてしまいました。他にも語尾伸びがあります。「くれた」という感謝は要りません。
15	B	意味のあるまとまりを考えて読もう。うねっている。9カコク。腹から声が出ていない。キーワードやキーフレーズが聞き取れない。区切りすぎです。情報をかたまりで伝えましょう。うねりがあります。「秋の」が低くて「ローズフェスタ」が高いのはおかしいです。コメントの引用に頼りすぎだと思えます。工夫が詰まっているのかどうか疑問でした 音域を広く使しましょう。

2022年度 第43回 大阪府高等学校芸術文化祭 放送文化部門
アナウンス部門 結果・講評一覧

番号	評価	講評など
16	A	プロミネンスを工夫しよう。「商店街」の音が強い。話題の着目面白い。×アクセント。文字を追うアナウンスになっている。声幅が狭い。リードが長すぎです。話題の中心を短い文で伝えましょう。面白い話題なのにもっていない。リードが長いせいで中身薄く感じます。1文目が、ドキュメントナレーションのようになっています。情報の順番も見直してください。大事なことを後回しにしないで。自然なイントネーションが身に着いていません。「救います」は言い過ぎだと思います。
17	B	単調に聞こえる。プロミネンスに工夫を。チュージツ聞こえにくい。文と文の間が少しまる。×声が出ていない。×文章が書き言葉。発音・発声もっと自然な話し言葉の息で。ただの花ラグ饅頭の宣伝になってしまっている。なぜその店に注目するのか、1文目で分かる、さらに良いと思います。「させるため」が最適かどうか。試行錯誤なんて商品開発の常識です。どんな試行錯誤があったのかを伝えてください。最後の勧誘は要りません。
18	B	一部聞き取りにくい所があった。後半部分単調な読み。地域の問題で良い。高くアナウンスし始めて落ち切ることが◎ サ行甘い。読み口調×「大阪金剛すだれ」きちんと伝えよう。長い文の伝え方うまくいっていない→短い文で表現しよう。風流さ？リード文は、もっと興味を引く言葉遣いが見つかると思います。1985年のような数字の情報が多すぎると疲れます。意味の切れ目と音の切れ目が合わない箇所があります。「話しています」が普通です。
19	C	腹式発声で元気よく読もう。文末が上がる。緊張しても声がかかり出るように、発声練習頑張りましょう。声が出ていない。しっかりと声作りが急務！ 情報を出す順序を整理しよう。セリフに感情を込めるのではなく言葉の内容で伝えよう。放送部のアナウンサーとして話しているんだというイメージが、まだ湧いていないと思います。テレビやラジオのニュースを、じっくりと聞いてみてください。文章を自然な話し言葉にしてください。
20	奨励	第1文のウォンバットが聞き取りにくい。22日アクセント× 全体に自然な語り口調◎ イベントが行われた→どんなイベント？タイトルは？ウォンバット課を紹介したいのかイベントを紹介したいのか？「イベントが」になってしまいました。「10月22日は…にちなんでウォンバットの日です」のように言うてから本題に入ってもいいと思います。経緯の説明を「」に入れなくていいと思います。
21	優秀	読み方が単調になっている。文章分かりやすい。自然な語りに近いアナウンス◎ 声のタッチの仕方が◎ 自然な話し言葉の息で表現しよう。情報聞き取りやすい順でできている。「任されたのは」の後がプレスだと思えます。語尾伸び注意。「コーヒーのシニア割引が大人気です」。「飛び入り」が適切かどうか。吹かれに注意。
22	B	プロミネンスに工夫を。取材したからこそこの話題。×集めてきたアクセント。なにが重要なのが分からないアナウンス× 面白い話題。冒頭は「うんち」でいいですが、その後は「うんち」と「糞」どちらかに統一しましょう。発音・発声自然に。プロジェクト名を丁寧に伝えてください。母音の発音が内側にこもった感じにならないように、外向きの明るい発音を目指してください。ややマイクから遠かったかな？
23	C	イントネーションに工夫を。冒頭は高く入ろう。話し言葉の読み方に工夫を。「見守って」聞き取りにくい。棒読み×。何を伝えたいかが分からない。聞いている人を意識して伝えましょう。書いている原稿をただ読んでいるだけに聞こえます。固有名詞を丁寧に。自然に話せる文を書いてください。コメントの引用が多すぎると思えます。覇気が足りないなあ。
24	A	うねる所がある。カガク。大事な部分が聞き取りにくい。やや節がついたアナウンス× もっと声幅を広げると伝わりやすくなる。落ち着いて読もうとしている。やや鼻にかかった発声気になる。毎年行われているサイエンスフェスタ、今年の話は野口さんだけ？音域を広く使って伝える努力は分かった。高い部分だけが裏返ったように聞こえる箇所もあります。「責任者」の「せ」など、滑舌が追い付かない箇所があった。「話しています」が普通です。
25	C	一文が長い。うねっている。一文が長く、うねってしまっているので、文を書くときに工夫を。100%読み口調→棒読み。楽しさが打ち消されたアナウンス。話し言葉になっていない。長い引用部分の読み工夫しよう。25番のアクセントが違います。せつかくのPR文を、もっと丁寧に伝えたいです。もうちょっと分量を減らさないと、今の滑舌では対応が難しかったかな？ 内容は面白かったです。
26	欠席	
27	B	聞き取りにくい部分があり、うまく情報が伝わっていない。プロミネンスを研究しよう。話題はよいが少し一本調子。上ずったアナウンスに聞こえる。読んでしまっている。やや上ずった発声。全体としてイベントの何を伝えたいのが明確にならない。締め文それぞれいいですか？大阪城何祭り？聞き取れませんでした。裏声は封印して、地声だけで伝えたいです。夢まつり全体を伝えるのは1分では無理だから、何か一つのことに注目したほうが良かったですね。
28	A	最初の「石像」が聞き取りにくかった。リード文に工夫を。実は新しい衣装…の部分が暗い。声は自然な出し方◎ 強弱感を込めたアナウンスにしてみれば！「衣装をまとい始める」自ら着用するような表現。カーネルサンダースも衣替えをしたりしますが、この話題のどんなことを伝えたい？「正体は」など、助詞伸びがありました。「寒い」のsなど、発音がだげさになった箇所がありました。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。12月は「来月」ですね。
29	B	ぶつ切りになっているので、意味のまとまりを考えて読もう。声幅が狭く一本調子× 大切な箇所は力を入れて。ややぼんやりとした発音。「生きている」というのはどういうことでしょうか？マイクに近すぎる。吹かれに注意。この店の特色が、もっと早めにわかるほうがいいですね。試行錯誤するのが当たり前です。なぜ行列ができるのか、もっと追求してほしいです。全体が息っぽくて、聞くのに疲れてしまいました。